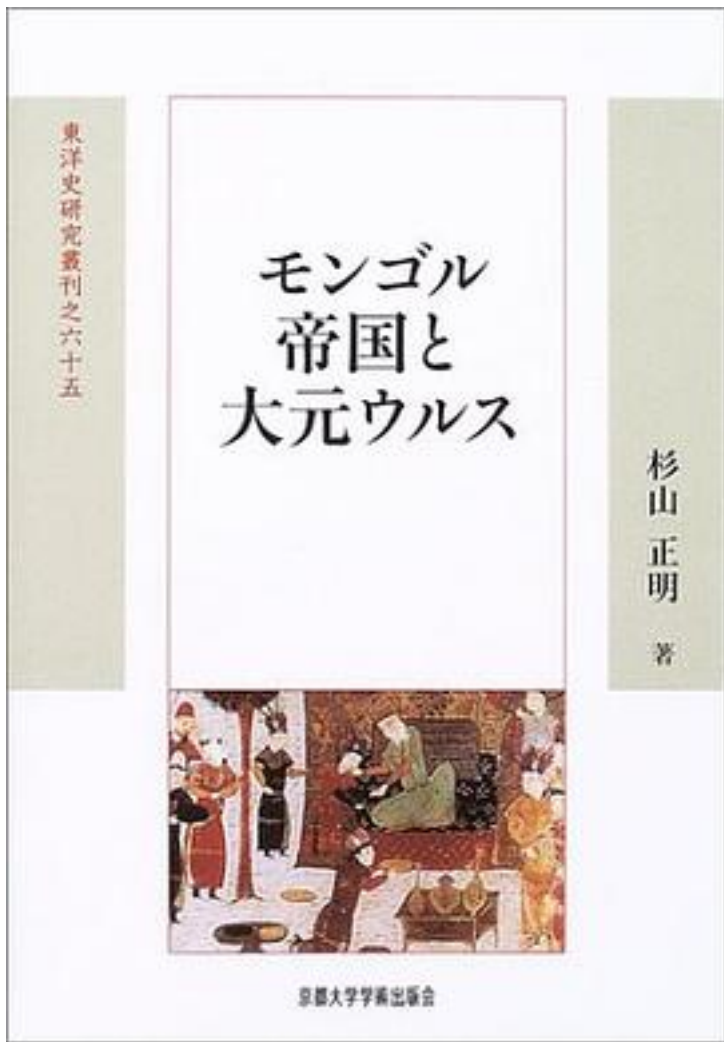


# モンゴル帝国と大元ウルス



[モンゴル帝国と大元ウルス 下载链接1](#)

著者:杉山 正明

出版者:京都大学学術出版会

出版时间:2004-3

装帧:单行本

isbn:9784876985227

作者介绍:

目录: 序 章 世界史の時代と研究の展望

第1部 モンゴル帝国の原像と変容

第1章 モンゴル帝国の原像――チンギス・カン王国の出現

第2章 モンゴル帝国の変容――クビライの奪権と大元ウルスの成立

第2部 大元ウルスの首都と諸王領

第3章 クビライと大都――モンゴル型「首都圏」と世界帝都

第4章 大都と上都の間――居庸南北口をめぐる小事件より

第5章 ハ不沙大王の令旨碑より――モンゴル諸王領の実態

第3部 大元ウルスと中央アジア

第6章 ■（ヒン）王チュベイとその系譜

――元明史料と『ムイッズル・アンサーブ』の比較を通じて

第7章 ふたつのチャガタイ家――チュベイ王家の興亡

第8章 西暦1314年前後の大元ウルス西境――『オルジェイト史』より

第4部 モンゴル時代をめぐる文献学研究への道

――命令文・碑刻・系譜・刊本・写本

第9章 モンゴル命令文研究導論

――真定路元氏県開化寺聖旨碑の呈示をかねて

第10章 山東鄒県■（エキ）山仙人宮の聖旨碑

第11章 草堂寺闊端太子令旨碑の訳注

第12章 東西文献によるコデン王家の系譜

第13章 西夏人儒者高智耀の実像

第14章 ヌール・オスマニエ所蔵ペルシア語古写本

索引

・ ・ ・ ・ ・ ( [收起](#) )

[モンゴル帝国と大元ウルス\\_ダウンロード1](#)

标签

蒙元史

历史

蒙古

评论

-----  
[モンゴル帝国と大元ウルス\\_ダウンロード1](#)

书评

-----  
[モンゴル帝国と大元ウルス\\_ダウンロード1](#)